

2022年度 日本工学院専門学校											
C G 映像科											
デッサン1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	富田 聡			実務経験	有	職種	アニメーション専任				
担当教員紹介											
美術ならびにアニメーションの二本柱に高度な専門性を持つ。真の描写力とは何か、そしてそれを作品制作にどう反映させるかについて学生と共に追究する。											
授業概要											
3DCGの映像の進化とともに、クリエイターの表現の幅はどんどん広がっています。 ツールが美しさを作ってくれるわけではありません。 美しさの表現力はデッサンなどのアナログ的な学習が必要になってきます。 その第一歩として学生がCG制作に展開、応用できる知識、観察力の基礎を身につけながら「美しさ」を追求していきたいと思います。											
到達目標											
この授業を修了した段階で学生が自発的にコンセプトを構図、形、陰影、量感、質感の情報を収集して完成のイメージを持つ、何をすれば完成にたどり着けるのか自発的に作業ができる術を身に付けていることを目指す。 就職活動に通用する作品を完成させます。											
授業方法											
毎時間基礎的な形のクロッキー、 その後課題に取り組みます。 エスキース（下絵）の作成、作業、講評、ブラッシュアップを反復していきます。											
成績評価方法											
課題出席率	90%10%	毎授業、クロッキー、制作の途中経過、完成作品の提出。									
履修上の注意											
課題は全て提出してください。 未提出作品があると補習対象になります。 この授業では学生の作品の完成度を重視します。 授業中の私語、授業態度（特にスマートホンの使用）には厳しく対応する。 理由のない遅刻、欠席は認めない。出席率75%(留学生は80%)以下は補講対象。											
教科書教材											
必要に応じて授業にて資料、参考作品を指示をする											
回数	授業計画										
第1回	トレース1 任意の画像を2諧調化する、トレースし模写する										
第2回	クロッキー、トレース2 パース説明、幾何形態クロッキー、任意の画像（2諧調）を転写、模写										
第3回	クロッキー、トレース2 幾何形態クロッキー、任意の画像（2諧調）を転写、模写										
第4回	クロッキー、トレース2 幾何形態クロッキー、任意の画像（2諧調）を転写、模写										
第5回	クロッキー、トレース3 幾何形態クロッキー、肖像画（2諧調、3諧調）を模写										

2022年度 日本工学院専門学校	
CG映像科	
デッサン1	
第6回	クロッキー、トレース3 幾何形態クロッキー、肖像画（2諧調、3諧調）を模写
第7回	クロッキー、トレース3 幾何形態クロッキー、肖像画（2諧調、3諧調）を模写
第8回	クロッキー、トレース4 幾何形態クロッキー、風景画（2諧調、3諧調）を模写
第9回	クロッキー、トレース4 幾何形態クロッキー、風景画（2諧調、3諧調）を模写
第10回	クロッキー、トレース4 幾何形態クロッキー、風景画（2諧調、3諧調）を模写
第11回	デッサン 室内風景 幾何形態クロッキー、室内風景エスキース
第12回	デッサン 室内風景 幾何形態クロッキー、室内風景デッサン
第13回	デッサン 室内風景 幾何形態クロッキー、室内風景デッサン
第14回	デッサン 室内風景 幾何形態クロッキー、室内風景デッサン
第15回	ブラッシュアップ、講評